

# 長岡京市防災ハザードマップ作成委託業務仕様書

## 1. 業務名称

長岡京市防災ハザードマップ作成委託業務

## 2. 履行期間

契約締結日の翌日から令和7年2月28日まで

## 3. 業務目的

本業務は、長岡京市で想定される洪水、土砂災害、内水氾濫、地震等の災害リスク及び災害時における避難行動や平常時における事前対策について、市民の理解を深め、災害時における円滑かつ適切な避難行動につなげることで、災害発生時における被害を回避又は最小限に留めることに資することを目的とし、防災ハザードマップを作成するものである。

## 4. 仕様書の位置づけ

本仕様書は、長岡京市防災ハザードマップ作成委託業務の企画提案者を公募するにあたって、事業者を求める業務内容を整理したものである。

## 5. 遵守すべき法令等

受注者は、本業務を実施するにあたり、契約書、本仕様書のほか下記の法令等を遵守するものとする。

- (1)災害対策基本法
- (2)水防法
- (3)土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律
- (4)水害ハザードマップ作成の手引き（令和5年5月国土交通省）
- (5)避難情報に関するガイドライン（令和3年5月内閣府）
- (6)京都府地域防災計画
- (7)長岡京市地域防災計画
- (8)その他関係法令及び規則等

## 6. 提出書類

受注者は、業務の着手にあたり、次に掲げる書類を提出するものとし、承認された事項を変更しようとするときは、その都度承認を受けなければならない。

- (1)業務計画書
- (2)業務工程表
- (3)業務担当者の選任届

## 7. プロジェクト管理

受注者は業務を的確に遂行するため、適切なプロジェクト管理を行うこと。また、発注者との意思疎通を密にし、業務の進捗状況を綿密に報告するとともに、納品成果物の品質に影響すると思われる場合や、工程及び進捗に変更が生じるとと思われる場合は、速やかに発注者に報告、協議しなければならない。

## 8. 関係機関との協議

受注者は、本業務を進める上で生じた関係機関との協議については、誠意をもってこれにあたり、この内容を遅滞なく発注者に報告しなければならない。

## 9. 業務の内容

受注者は以下のとおり防災ハザードマップを作成すること。なお、着手前に発注者と綿密に協議を行い、紙面への掲載事項、デザイン、構成等について発注者の意向を十分に理解した上で業務に着手し、原案を作成すること。なお、着手後に疑義が生じた場合は、その都度発注者と協議を行うこと。受注者が作成した原案は、遅滞なく発注者へ共有し、内容について協議を行い、発注者が示す内容の変更・修正等により校正を行うこと。なお、校正は3回程度とする。

### (1) 地図紙面の作成

- ①背景地図は、直近1年以内に更新された白地図を使用することとし、国土地理院発行の基盤地図情報相当の精度を有すること。また、縮図は全ての建物の形状が確認できることとし、縮尺は原則1万分の1以上とすること。
- ②地図紙面に掲載する情報は、水害ハザードマップ作成の手引きの記載内容を基本とし、発注者が指示する内容とする。なお、掲載するハザード情報は以下のものを予定しており、発注者から shape 形式で貸与する。
  - ア 淀川水系桂川洪水浸水想定区域（想定最大規模）
  - イ 淀川水系桂川洪水浸水想定区域（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））
  - ウ 淀川水系桂川洪水浸水想定区域（浸水継続時間）
  - エ 淀川水系小畑川洪水浸水想定区域（想定最大規模）
  - オ 淀川水系小畑川洪水浸水想定区域（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））
  - カ 淀川水系小畑川洪水浸水想定区域（浸水継続時間）
  - キ 淀川水系小泉川洪水浸水想定区域（想定最大規模）
  - ク 淀川水系小泉川洪水浸水想定区域（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））
  - ケ 淀川水系小泉川洪水浸水想定区域（浸水継続時間）
  - コ 淀川水系善峰川洪水浸水想定区域（想定最大規模）
  - サ 淀川水系犬川洪水浸水想定区域（想定最大規模）
  - シ 淀川水系西羽束師川、西羽束師川支川洪水浸水想定区域（想定最大規模）
  - ス 雨水出水浸水想定区域（想定最大規模）

セ 土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域

③地図紙面は、発注者が指示した内容を視覚的に分かりやすく表示し、ユニバーサルデザインに配慮した配色、レイアウト、書体を使用して作成すること。

④地図紙面は、概ね30頁で構成すること。

#### (2)学習編（普及啓発）紙面

①学習編（普及啓発）紙面は、水害ハザードマップ作成の手引き、避難情報に関するガイドライン、長岡京市防災ハザードマップ（2019年3月）、その他必要な資料を収集し、整理を行った上で発注者と協議を行い、掲載する内容を決定すること。

②視覚的に分かりやすい頁構成とするとともに、イラスト等を複数用いて、ユニバーサルデザインに配慮した配色、レイアウト、書体を使用して紙面を作成すること。

③学習編（普及啓発）紙面は、概ね30頁（表紙、目次等を含む）で構成すること。

#### (3)地域別地図の作成

(1)で作成した地図紙面に掲載した情報の内、雨水出水浸水想定区域（想定最大規模）以外の全ての情報を重ね合わせ、市域を概ね4つの中学校区ごとに分割した地域別地図を作成すること。

#### (4)印刷・製本・加工

①地図紙面及び学習編（普及啓発）紙面を以下のとおり印刷し、製本すること

(ア)総頁数：60頁（表紙を含む）

(イ)サイズ：A4

(ウ)色：オールカラー

(エ)紙質

表紙：マット紙、93.5kg

本体：マット紙、76.5kg

(オ)部数：50,000部

②地域別地図を以下のとおり印刷、加工すること

(ア)総頁数：4頁

(イ)サイズ：A3

(ウ)色：オールカラー

(エ)紙質：マット紙、76.5kg

(オ)加工：2つ折り

(カ)部数：50,000部

#### (5)納品

①(4)①によって印刷・製本された成果物へ、(4)②によって印刷・加工された成果物を挟み込みすること。

②①を50部または100部ごとに梱包し、納品すること。

③(4)①及び(4)②のPDFデータを電子媒体に格納し納品すること。

## 10. 成果物の帰属

著作権をはじめとする本業務の成果物における一切の権利は発注者に帰属するものとし、紙面の全部又は一部、デザイン、見出し、写真等の一切を他の印刷物に使用することを禁止する。

ただし、受注者及び第三者が従来から権利を有している固有の知識・著作権・技術に関する権利などは、留保されるものとする。

## 11. 費用負担

本業務に必要なイラスト作成料、地図利用にかかる使用料及び複製使用料、運搬料、その他必要な経費については、全て受注者の負担とする。

## 12. 納品場所

### (1)印刷・製本成果物

京都府長岡京市開田一丁目1番1号 長岡京市役所 40,000部

京都府長岡京市調子一丁目23番12号 南部地域防災センター 10,000部

### (2)PDFデータ成果物

京都府長岡京市開田一丁目1番1号 長岡京市役所 防災・安全推進室

## 13. その他

- (1)本業務に必要な資料は、受注者が収集作業を行うものとする。
- (2)本業務の履行に当たり、使用するデータ、画像等の著作権・使用権等の権利については、受注者において使用許可を得るものとする。なお、これらを怠ったことにより、著作権等の権利を侵害したときは、受注者はその一切の責任を負うものとする。
- (3)受注者は、本業務の履行にあたり知り得た情報を、発注者の許可なく他に漏らしてはならない。契約終了後も同様とする。
- (4)受注者は、本業務中に生じた事故及び第三者に与えた損害等に対して一切の責任を負い、内容、状況を発注者に報告し、指示に従うものとする。
- (5)本仕様書に明示なき事項、又は疑義が生じた場合は、受注者と発注者が協議し、発注者の指示に従うものとする。